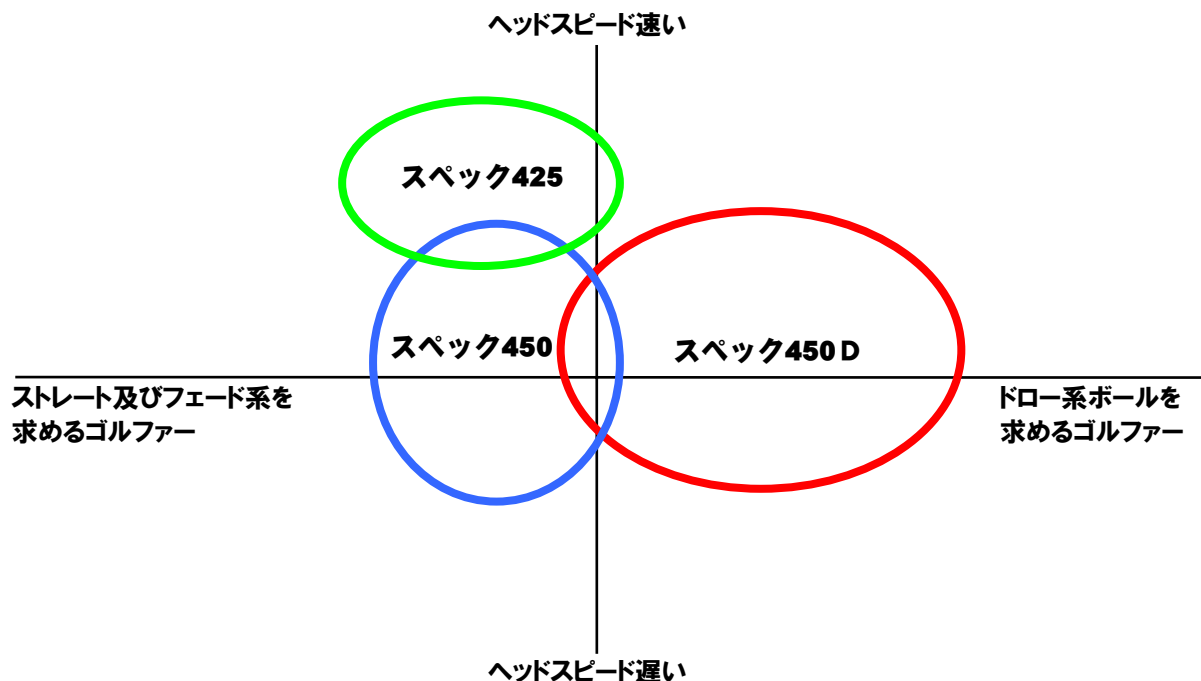


お好みの弾道で選べる3種類のスペック

左へのミスを抑えてパワーフェードで攻めたいゴルファーには「スペック450」、ヘッドスピードが速く、強弾道で攻めたいゴルファーには「スペック425」、そしてハイドロウで飛距離を追求したいゴルファーには「スペック450D」。

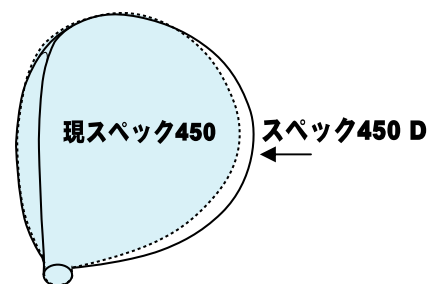
それぞれ打ちたい弾道によって3種類のスペックからお選びいただけるようになりました。



つかまりが良く、ミスヒットに強い新形状ヘッド

見た目の安心感や構えやすさはそのままに、空気抵抗を減らす「エアロシェイプヘッド」を基本に、ややシャローフェースで甲幅を5mm広げた丸型形状にすることで、低・深重心と大きな重心角、大型ながらも重心距離を短く抑えたつかまりの良いヘッドとなりました。

また、広いスウィートエリアで芯を外した時の飛距離のダウンが少ないので、平均して遠くへ飛ばすことができます。



インパクトの瞬間にかけて加速する「ナノハイスピードシャフト」

キックポイントに強度がありながらしなりやすいナノスケールチタン合金「ゴムメタル®」を、従来はしなりの少ないシャフト先端部に「カップスタック型カーボンナノチューブ」を複合しました。このカップスタック型カーボンナノチューブは、初代ナノブイに採用していたナノカーボン素材の「フラーレン」と比べてよりしなりやすい性質を持ち、強度アップを図りながらインパクト時に大きなエネルギーをため、ボールの弾きへと変換します。

ナノハイスピードシャフトは、これら2つのナノ素材の相乗効果により、インパクトの直前から直後にかけてスピードが加速するので、ヘッドスピードだけでなくインパクトスピードをアップさせることができるのです。